



# エンジェルあいね姫



あいね





# 目次

エンジェルあいね姫 . . . . .	1
---------------------	---



## エンジェルあいね姫

あいねはこの国のお姫様です☆

お母さまとお父さまが養ってくださいます。

今日は一人で、人生ゲームで遊んでいると、窓がぱっと開き、1羽の天使が現れました。

「きらきら可愛いあいね姫。  
私は天使のガブリエルです。  
あなたに飛ぶ力を授けましょう。」

「え？ 飛ぶ力??  
あいねみたいな醜い子どもが飛べるとは  
思えないです。」

「あいねは十分プリティーガール。  
あいねより可愛い子はいないのです。  
では、行きましょう！  
夢の世界へ！！」

「ど、どうやって飛んだらよろしいでしょうか？」

「飛ぼうとすれば飛べます！ 強い意志で！！」

「飛ぼうとすれば..... あっ、飛べる！ 私飛んでる！  
きっとハヤブサよりも速い！！」

「誰よりも優雅に舞うあいね姫。  
その鱗粉はすべてのものを幸せにするのです。  
さあ！ 一緒に飛びましょう！！」

「はい！！」

☆ ☆ ☆

「いやあ、夜景がきれいですねえ。」

「君はお城を出たことがないんだね？」

「はい。ママとパパは過保護ですから。」

「宝物はきれいにタンスの中にしまっておきたいものです。  
では、庶民の暮らしを見るために、スーパーへ行きましょう！」

「スーパー？」

「純粹無垢のあいね姫。  
清らかすぎます。  
おいしいものがたくさん売っているんですよ。」

「ぜひ、行ってみたい！  
いろいろ食べてみたい！！」

「では、行きましょう！！ スーパーへ！！」

☆ ☆ ☆

「うわあ～、広～～い。」

「あいね姫に気に入る物があればいいのですが。」

「これはな～に？」

「これはアボカドですよ。  
もう熟していますね。  
お醤油と一緒に食べるとお刺身になるんですよ。」

「お刺身！ 食べたい！！」

「じゃあ、かごに2つ。」

「これは？」

「これは、牡蠣ですね。  
ちょうど、試食がありますね。」

「私食べる！！」

あいねはそっと牡蠣を口に運んだ。

「何これ！！ 不思議な味！！  
おいしい！！」

「よかった、よかった。」

「これは、商売ね！  
私お店開く！！  
牡蠣専門店、あいね with 牡蠣を！！」

「え、ええ～～。」

「早く、行きましょ。」

私はガブリエルの手を引いて、飛んでいくのでした☆

☆ ☆ ☆

あいねはお父さまに融通してもらい、  
お城の片隅にお店を開いたのでした☆

あいね with 牡蠣を！！

「まさか、お店を開くなんて……。」

「私の商売っ気はすごいんだよ！！  
誰にも負けないのだ！！」

「美しいあいね姫にこんな一面が……。」

「あいねは今日は半額セールをします！  
昨日、お父さまにチラシ配ってもらったし、

絶対来るはず☆」

「だといけど……。」

あいねの予想、見事の中！

あいねは牡蠣をバターで焼き、  
ガブリエルはウェイトレスとして、  
お店の中を奔走しました！！

「お客さんには、終始笑顔！！  
そして、ご飯は大盛だよ！！  
スパイスで風味をつけて栄養満点！！  
お客様は神さまなのです！！」

あいねは一日中牡蠣を焼いて過ごしました☆  
ガブリエルも奔走しました。

あいねのアボカド生牡蠣丼は絶品で、  
遠い地方からもお客様が来ました。

あいねはそれはそれはリッチになりました。

「う～～ん、どうしよう、こんなに要らない。」

「どうするのです、あいね姫？」

「もうすぐ、クリスマスかぁ～。」

「そうですね、あいね姫。」

「決めた！ あいねはサンタクロースになる！！  
空からばらまく！！ 決めた！！」

「え、ええ～～～。」

「ガブリエルはトナカイ役だよ。  
一緒に行こ！！」

「はい！」



「サンタクロースが街にやってくる♪

You better watch out  
You better not cry  
Better not pout  
I'm telling you why  
Santa Claus is coming to town ♪

気をつけてね  
泣かないように  
ふくれっ面しないように  
なぜか教えてあげるよ  
サンタクロースが街にやって来る♪

He's making a list,  
And checking it twice;  
Gonna find out Who's naughty and nice.  
Santa Claus is coming to town

サンタクロースはリストを作って  
2回もチェックしているよ  
だれが悪い子か良い子か見つけようとしてるんだ  
サンタクロースが街にやって来る♪」

「サンタ役も楽しいですね！」

「みんなが笑顔でありますように。」

与えなさい。  
そうすれば、あなたがたも与えられます。  
詰め込んだり、揺すって入れたり、盛り上げたりして、  
気前良く量って懐に入れてもらえます。  
あなたがたが量るその秤で、  
あなたがたも量り返してもらえるからです。  
ルカ6：38

あいね姫は神さまに喜ばれ、  
生涯幸せに暮らしましたとき。

おしまい♪

あとがき

最後に向かう伏線を張らないと、  
ちょっと意地悪なんだなど、  
後で気づきました(\*\_\*)  
書いてて、私の商売っ気も  
まだまだなんだなと思いました。  
もうすぐクリスマスです♪  
お祝いすれば幸せにw

神さまは私たちのことを愛しておられるのです☆

児童小説にならなかったあああ。  
悔しいい!!!

アーメン。

2021/12/22

あいね

参考文献 新改訳 2017 聖書

あいねブログ

主イエスの恵みがあなたに

<https://ameblo.jp/lapis-2019/>



---

エンジェルあいね姫

---

著 あいね

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---